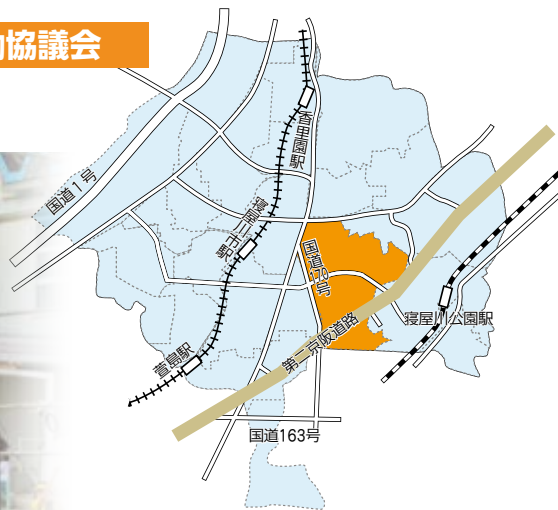




納涼まつり

～多くの人が集い、ふれあい、つながるイベント～

ステージが設けられ、子どもから大人まで日頃の成果を発表します。自治会などによる出店もあり、大いに盛り上がります。



小学校区ごとに一つある地域協働協議会では、住民同士や団体が協力・連携し、話し合いながら、行事や防災、福祉、緑化など地域の特色を生かした取り組みが行われています。地域協働協議会の取り組みなどをシリーズで紹介します。

図 市民活動振興室 ☎825・2120

人のつながりでつくる 安全安心で美しいまち

東校区は市の中央を縦断する国道170号線の南東側に位置し、丘陵地にかけて広がる住宅街と、古墳や廃寺跡など古くからの歴史遺産が点在する地域です。

東校区地域協働協議会は活気ある地域社会の再生に寄与する目的で平成26年に設立されました。設立以来、納涼まつりを始め、防災訓練や安全パトロール、まちの環境美化活動に取り組んできましたが、令和2年から3年は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が停滞し、大変残念な時期になってしまいました。

ウイルスが変異するため、直ちに感染症を終息させることは難しいようですが、その状況を見極めた上で、可能な活動に取り組んでいきたいと考えています。



東校区地域協働協議会
会長 中村 一三さん



安全パトロール

小学生の下校時の通学路や、地域内の危険箇所をパトロールしています。



こんなことにも取り組んでいます



防災講演会

南海トラフ地震が今後高い確率で発生するといわれていることを踏まえ、大規模災害に対する個人の備えについて学びました。



環境美化活動

道路沿いの清掃や、歩道にある花壇に花の苗を植え、美しいまちづくりに努めています。